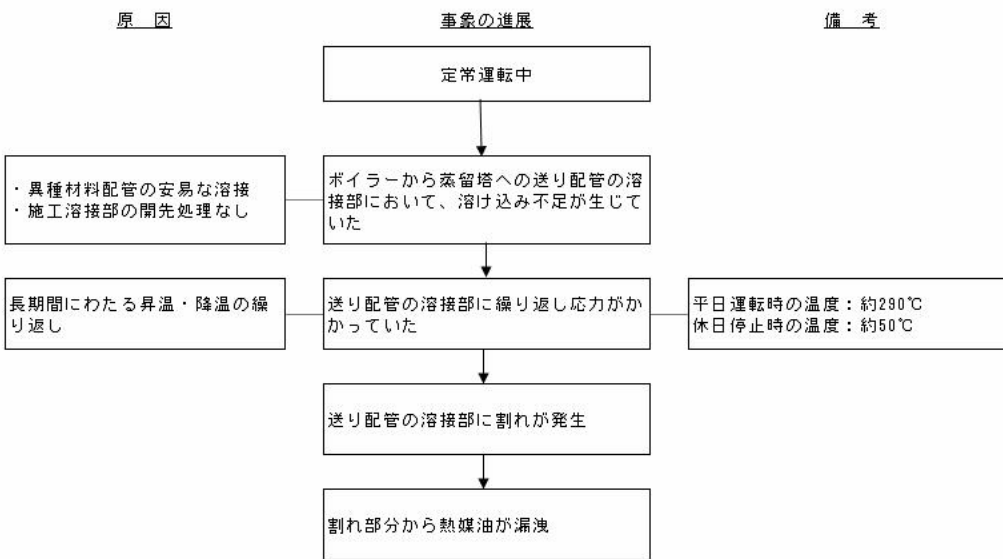




# 蒸留設備熱媒油漏洩事故

## 事象進展図

00313	蒸留設備熱媒油漏洩事故
発災年月日	2005年3月14日
装置	蒸留設備
運転状況	定常運転中・ルーチン作業中
特徴	配管溶接部の割れによる熱媒油の漏洩



**再発防止対策**

①高温で使用する配管溶接部については、放射線透過試験を実施し、不備なものは即時更新  
 ②設置後20年以上経過したものは計画的に更新  
 ③異種材料配管の安易な溶接、開先処理をしていない等の施工不良が認められたため、施工の際は施設担当者が必ず現場確認を実施

**安全専門家のコメント**

溶接部において開先処理をすることは基本的な事柄である。基本に忠実な仕事をするということを徹底して欲しい。今回の事故は安全管理の仕組みの中で、どこに不備があったのかを明確にしてそこを改善して欲しい。

**引き金事象発生の原因**

- 異種材料配管の安易な溶接
- 施工溶接部の開先処理なし
- 長期間にわたる昇温・降温の繰り返し

**事故の引き金事象**

- 配管溶接部での割れ

**事故に関係した直接・間接要因**

《工事・施工要因》検査体制の不備



## 蒸留設備熱媒油漏洩事故

添付資料・参考文献・キーワード

参考資料（文献など）

自治体消防事故データ

### ▶ 添付資料



[FTA](#) (9 KB)

### ▶ キーワード(>同義語)



異径配管



精留塔 > フラクシヨネーター



塔 > タワー



溶接線



常圧蒸留塔 > CDU, トッパー, トッピング, 蒸留塔, PS



配管 > パイプ



開先処理



繰り返し応力

### ▶ 関連情報